

## 天照石（祖母聖光石）

天照石は、大分県と宮崎県の県境付近からのみ採掘される、不思議なパワーを持つ岩石です。天照石のエネルギーは、遠赤外線的一种です。科学的にいうと、太陽光線の照射や自然の動的な力・エネルギーを吸収して電位を獲得し、4~14ミクロンの遠赤外線（育成光線）を再放射します。放射する遠赤外線（育成光線）は、細胞を活性化し、免疫力を向上させます。

天照石はテラヘルツ光線と呼ばれるパワーを持つ石で、活水、鮮度保持、熟成、脱臭などの効力を持ち、また、細胞賦活作用などのエネルギーを放出して過酸化脂質を抑制することから、皮膚病の体質改善にも効果を上げています。テラヘルツ光線は「透過波長」です。細胞内の核を破壊し傷つけないだけでなく、透過の際に細胞の歪みを正しく調和させ、細胞を活性化させる作用があります。毛細血管が拡張して新陳代謝が向上し、その結果免疫力や自然治癒力（ホメオスタシス）が向上されるといわれています。このような、刺激効果を『ホルミシス効果』といいます。

天照石に含まれる成分で特記すべきものは、まず、二酸化珪素（ $\text{SiO}_2$ ）の含有量が極めて多いということです。二酸化珪素は含有量100%のものを石英と呼び、水晶はこれが結晶化したものです。水晶は正確な波動・振動を発することからクォーツとして1万年に1秒しか狂わない電子時計にも使われていますが、こうした極めて正確な波動が育成波となって、人のリズムを本来の姿に戻すと言われています。次に、酸化チタンの含有量の多さです。通常の岩石には0.003%程度しか含まれていませんが、天照石には0.007%含まれています。岩盤浴を体験された方なら誰でも経験されるように汗の染みたパジャマが汗臭くないのは、酸化（くさる・さびる）を還元（くさらせない・さびさせない）状態にさせてくれるためです。

- 美肌、美容効果
- アトピー性皮膚炎の改善
- 疲労回復
- 自律神経失調症の改善
- 血液の循環を良くし、腰痛や肩こり、冷え性などの改善
- 細胞賦活性作用（細胞活力を蘇らせ、免疫力を高める）
- 活性化作用（自然水、水道水などを活性化）
- 消臭分解作用（汚染物質を分解し、悪臭の発生を防止する）
- 熟成作用（微生物発酵を短時間で熟成する機能）

